

記入例

住宅宿泊仲介業者登録申請書

(第一面)

住宅宿泊事業法第47条第1項の規定により、住宅宿泊仲介業者の登録の申請をします。
この申請書及び添付書類の記載事項は、事実と相違ありません。

令和〇〇年 〇月 〇日

観光庁長官 殿

<p>① 登録申請者 商号又は名称 霞ヶ関エージェンシー株式会社 氏名 代表取締役 霞ヶ関 太郎 (法人である場合には、代表者の氏名) 電話番号 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 ファクシミリ番号 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇</p>	<p>代表 社印 印</p>
---	--------------------

※代理人による登録をする場合は、別添の記載例を参考にご記入ください。

② 受付番号 受付年月日 申請時の登録番号

※ ()

登録の種類 **1** 1. 新規 2. 更新

(有効期間: 年 月 日 ~ 年 月 日)

※ 登録番号	観光庁長官登録 () 第	号
※ 登録年月日	年 月	日
※ 有効期間	年 月	日から
	年 月	日まで

◎ 商号、名称又は氏名及び住所

⑤ 法人番号

フリガナ **カ ス ミ カ セ キ エ ー シ ー エ ン シ ー**

⑥ 商号、名称又は氏名 **霞ヶ関エージェンシー株式会社**

郵便番号 **〇〇〇-〇〇〇〇**

⑦ 住所 **〇〇都 〇〇区 〇〇町 〇-〇-〇 ▲▲▲ ビル ▲階**

⑧ 法人・個人の別

1 1. 法人
2. 個人

確認欄
※

◎ 代表者又は個人に関する事項

⑩ フリガナ **カ ス ミ カ セ キ タ ロ ウ**

氏名 **霞ヶ関 太郎**

⑪ 生年月日 **S-40年 01月 01日**

性別 男性 女性

確認欄
※

- ① 登録申請者が未成年者である場合においては、法定代理人の同意書を添付すること。
- ② 登録申請者は、*印の欄には記入しないこと。
- ③ 「申請時の登録番号」の欄は、更新の場合にのみ記入すること。
- ④ 「登録の種類」の欄は、該当する番号を記入すること。
- ⑤ 法人番号は、登録申請者が法人である場合にのみ記入すること。
 ※法人番号とは、国税庁から指定・通知される13桁の番号。（商業登記簿の会社法人等番号12桁の左側に1桁を付加したもの）
- ⑥ <法人及び個人の場合における共通事項>
 商号、名称又は氏名について、上段から左詰めで記入し、その際、濁点及び半濁点は1文字として扱うこと。
 <法人の場合>
 「フリガナ」の欄には、会社の種類（カブシキガイシャなど）は記入しないこと。
 <個人の場合>
 「フリガナ」の欄は、カタカナで、姓と名の間に1文字分空けて左詰めで記入し、その際、濁点及び半濁点は1文字として扱うこと。また、「商号、名称又は氏名」の欄は、姓と名の間に1文字分空けて左詰めで記入すること。
- ⑦ 「住所」の欄は、「丁目」「番」及び「号」をそれぞれ－（ダッシュ）で区切り、上段から左詰めで記入すること。
 （記入例）

○	○	都	○	○	区	○	○	町	○	－	○	－	○	○	○	○
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
- ⑧ 「法人・個人の別」の欄は、該当する番号を記入すること。
- ⑨ 代表者又は個人に関する事項については、法人である場合で代表者が複数存在するときには、登録申請者である代表者について記入し、その他の者については、第三面の役員に関する事項の欄に記入すること。
 例えば、株式会社の場合で代表取締役が複数存在するときには、登録申請者である代表取締役について記入し、その他の者については、第三面の役員に関する事項の欄に記入す
- ⑩ 氏名の「フリガナ」の欄は、カタカナで、姓と名の間に1文字分空けて左詰めで記入し、その際、濁点及び半濁点は1文字として扱うこと。また、「氏名」の欄も姓と名の間に1文字分空けて左詰めで記入すること。
- ⑪ 「生年月日」の欄は、最初の□には下表より該当する元号のコードを記入するとともに、□に数字を記入するに当たっては、空位の□に「0」を記入すること。

（記入例）

S

－

6	0
---	---

年

0	1
---	---

月

0	1
---	---

日
 （昭和60年1月1日の場合）

M	明治	S	昭和	R	令和
T	大正	H	平成		

記入例

住宅宿泊仲介業者申請書

(第一面)

住宅宿泊事業法第47条第1項の規定により、住宅宿泊仲介業者の登録の申請をします。
この申請書及び添付書類の記載事項は、事実と相違ありません。

令和〇〇年 〇月 〇日

観光庁長官 殿

※代理人による登録をする場合の記載例

登録申請者	商号又は名称	霞ヶ関エージェンシー株式会社
	氏名	代表取締役 霞ヶ関 太郎 印
	(法人である場合においては、代表者の氏名)	
	電話番号	〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
	ファクシミリ番号	〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
	上記代理人	行政書士 〇〇 〇〇
	電話番号	〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
	ファクシミリ番号	〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

←申請者の
押印は不要



←代理
人の職印
を押印

注① 登録毎に委任状を申請書に添付してください。
 注② 行政書士又は行政書士法人でない者は、他の法律に別段の定めがある場合等を除き、官公署に提出する書類（電磁的記録を含む。）その他権利義務又は事実証明に関する書類の作成を業として行うことはできません（行政書士法第19条第1項）。

① (第二面)

記入例

受付番号

申請時の登録番号

② ※ [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] ③ () [] [] [] [] [] [] [] [] [] []

◎ 法定代理人に関する事項

④ フリガナ **カ****ン****コ****ウ****サ****ン****キ****ョ****ウ**

⑤ 商号、名称又は氏名 **観****光****産****業****株****式****会****社**

郵便番号 **〇****〇****〇****-****〇****〇****〇****〇**

⑥ 住所 **〇****〇****都****〇****〇****区****〇****〇****町****〇****-****〇****-****〇****▲****▲****▲****ピ**
ル**〇****階**

⑧ 生年月日 [] - [] [] 年 [] [] 月 [] [] 日

⑩ 性別 男性 女性

法人・個人の別

⑦ **1** 1. 法人
2. 個人

確認欄

※

◎ 法定代理人の代表者に関する事項 (法人である場合)

④ フリガナ **サ****ン****キ****ョ****ウ** **ハ****ナ****コ**

⑤ 氏名 **産****業** **花****子**

⑥ 生年月日 **S** - **4****5** 年 **1****0** 月 **1****0** 日

⑩ 性別 男性 女性

確認欄

※

◎ 法定代理人の役員に関する事項 (法人である場合)

④ フリガナ **サ****ン****キ****ョ****ウ** **シ****ン****イ****チ**

⑤ 氏名 **産****業** **真****一**

⑥ 生年月日 **S** - **4****8** 年 **0****7** 月 **0****7** 日

⑩ 性別 男性 女性

確認欄

※

フリガナ **サ****ン****キ****ョ****ウ** **タ****カ****コ**

氏名 **産****業** **貴****子**

生年月日 **S** - **5****0** 年 **1****1** 月 **2****3** 日

性別 男性 女性

確認欄

※

フリガナ

氏名

生年月日 [] - [] [] 年 [] [] 月 [] [] 日

性別 男性 女性

確認欄

※

フリガナ

氏名

生年月日 [] - [] [] 年 [] [] 月 [] [] 日

性別 男性 女性

確認欄

※

- ① 第二面は、法定代理人の代表者に関する事項（法人である場合）及び法定代理人の役員に関する事項（法人である場合）の届出は、法定代理人が法人である場合にのみ記入すること。

なお、第二面に記載しきれない場合は、同じ様式により作成した書面に記載して当該面の次に添付すること。

- ② 登録申請者は、*印の欄には記入しないこと。

- ③ 「申請時の登録番号」の欄は、更新の場合にのみ記入すること。

- ④ <法人及び個人の場合における共通事項>

商号、名称又は氏名について、上段から左詰めで記入し、その際、濁点及び半濁点は1文字として扱うこと。

<法人の場合>

「フリガナ」の欄には、会社の種類（カブシキガイシャなど）は記入しないこと。

<個人の場合>

「フリガナ」の欄は、カタカナで、姓と名の間に1文字分空けて左詰めで記入し、その際、濁点及び半濁点は1文字として扱うこと。また、「商号、名称又は氏名」の欄は、姓と名の間に1文字分空けて左詰めで記入すること。

- ⑤ 「住所」の欄は、「丁目」「番」及び「号」をそれぞれ－（ダッシュ）で区切り、上段から左詰めで記入すること。

（記入例）

○	○	都	○	○	区	○	○	町	○	－	○	－	○	○	○	○	○	○	○
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- ⑥ 法定代理人が個人である場合は、生年月日及び性別も記入すること。

- ⑦ 「法人・個人の別」の欄は、該当する番号を記入すること。

- ⑧ 法定代理人の代表者に関する事項（法人である場合）について、代表者が複数存在するときには、その中から選任された1名の代表者について記入し、その他の者については、法定代理人の役員に関する事項（法人である場合）に記入すること。

例えば、株式会社の場合で代表取締役が複数存在するときには、その中から選任された1名の代表取締役について記入し、その他の者については、法定代理人の役員に関する事項（法人である場合）の欄に記入すること。

- ⑨ 氏名の「フリガナ」の欄は、カタカナで、姓と名の間に1文字分空けて左詰めで記入し、その際、濁点及び半濁点は1文字として扱うこと。また、「氏名」の欄も姓と名の間に1文字分空けて左詰めで記入すること。

- ⑩ 「生年月日」の欄は、最初の□には下表より該当する元号のコードを記入するとともに、□に数字を記入するに当たっては、空位の□に「0」を記入すること。

（記入例）

S	－	6	0	年	0	1	月	0	1	日
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

（昭和60年1月1日の場合）

M	明治	S	昭和	R	令和
T	大正	H	平成		

① (第三面)

受付番号

申請時の登録番号

② ※

--	--	--	--	--	--	--	--

③ ()

--	--	--	--	--	--	--	--

④ ◎ 役員に関する事項 (法人である場合)

⑤
⑥

フリガナ	カ	ス	ミ	カ	セ	キ	イ	チ	ロ	ウ										
氏名	霞	ヶ	関	一	郎															
生年月日	S	-	5	5	年	0	7	月	0	2	日									
性別			<input checked="" type="checkbox"/>	男性	<input type="checkbox"/>	女性														

確認欄
※

フリガナ	カ	ス	ミ	カ	セ	キ	エ	リ	コ											
氏名	霞	ヶ	関	恵	里	子														
生年月日	S	-	5	5	年	0	1	月	2	1	日									
性別			<input type="checkbox"/>	男性	<input checked="" type="checkbox"/>	女性														

確認欄
※

フリガナ	カ	ス	ミ	カ	セ	キ	ス	ス	ム											
氏名	霞	ヶ	関	進																
生年月日	S	-	6	0	年	0	3	月	3	0	日									
性別			<input checked="" type="checkbox"/>	男性	<input type="checkbox"/>	女性														

確認欄
※

フリガナ	カ	ス	ミ	カ	セ	キ	ト	モ	コ											
氏名	霞	ヶ	関	智	子															
生年月日	S	-	6	3	年	1	2	月	1	2	日									
性別			<input type="checkbox"/>	男性	<input checked="" type="checkbox"/>	女性														

確認欄
※

フリガナ																				
氏名																				
生年月日		-			年			月			日									
性別			<input type="checkbox"/>	男性	<input type="checkbox"/>	女性														

確認欄
※

フリガナ																				
氏名																				
生年月日		-			年			月			日									
性別			<input type="checkbox"/>	男性	<input type="checkbox"/>	女性														

確認欄
※

- ① 第三面は、登録申請者が法人である場合にのみ記入すること。
- ② 登録申請者は、*印の欄には記入しないこと。
- ③ 「申請時の登録番号」の欄は、更新の場合にのみ記入すること。
- ④ 役員に関する事項の欄は、第一面で代表者として記入した者については記入しないこと。
第三面に記載しきれない場合は、同じ様式により作成した書に記載して当該面の次に添付すること。
- ⑤ 氏名の「フリガナ」の欄は、カタカナで、姓と名の間には1文字分空けて左詰めで記入し、その際、濁点及び半濁点は1文字として扱うこと。また、「氏名」の欄も姓と名の間には1文字分空けて左詰めで記入すること。
- ⑥ 「生年月日」の欄は、最初の□には下表より該当する元号のコードを記入するとともに、□に数字を記入するに当たっては、空位の□に「0」を記入すること。

(記入例)

S

 -

6	0
---	---

 年

0	1
---	---

 月

0	1
---	---

 日
(昭和60年1月1日の場合)

M	明治	S	昭和	R	令和
T	大正	H	平成		

① (第四面)

受付番号

申請時の登録番号

② ※

--	--	--	--	--	--

③ ()

--	--	--	--	--	--

◎ 営業所又は事務所に関する事項

④ 営業所又は事務所の
名 称 **本 店**

⑤ 郵便番号 ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○

⑥ 所在地 ○ ○ 都 ○ ○ 区 ○ ○ 町 ○ - ○ - ○ ▲ ▲ ▲ ビル
▲ 階

電話番号 ○ ○ - ○ ○ ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○ ○

確認欄

※

営業所又は事務所の
名 称 ▲ ▲ 支 店

郵便番号 ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○ ○

所在地 ○ ○ 県 ○ ○ 区 ○ ○ 町 ○ - ○ - ○ ▲ ▲ ▲ ビル
▲ 階

電話番号 ○ ○ - ○ ○ ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○ ○

確認欄

※

営業所又は事務所の
名 称 ■ ■ 支 店

郵便番号 ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○ ○

所在地 ○ ○ 県 ○ ○ 区 ○ ○ 町 ○ - ○ - ○ ■ ■ ■ ビル
■ 階

電話番号 ○ ○ - ○ ○ ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○ ○

確認欄

※

営業所又は事務所の
名 称

郵便番号 ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○ ○

所在地

電話番号 ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○ ○

確認欄

※

営業所又は事務所の
名 称

郵便番号 ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○ ○

所在地

電話番号 ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○ ○

確認欄

※

登録免許税納付書・領収証書、収入印紙又は証紙はり付け欄

(消印してはならない。)

【新規申請時の貼付例】

【更新申請時の貼付例】

